

上田市教育委員会 5 月定例会会議録

1 日 時

平成 23 年 5 月 18 日 (水)

午後 4 時 00 分から午後 4 時 45 分まで

2 場 所

上田市教育委員会 (やぐら下庁舎) 2 階会議室

3 出席者

委 員

委 員 長	西田 不折
委員長職務代理者	金子 泰子
委 員	城下 敦子
委 員	小市 正輝
教 育 長	小山 壽一

説 明 員

小市教育次長、小野塚教育総務課長、中村学校教育課長、浅野生涯学習課長、小山人権同和教育政策幹、土屋文化振興課長、佐藤体育課長、下村丸子地域教育事務所長、藤沢真田地域教育事務所長、掛川武石地域教育事務所長、倉島第一学校給食センター所長、横尾第二学校給食センター所長、高野丸子学校給食センター所長、大滝上田図書館長、清水上田情報ライブラリー館長、田中中央公民館次長、山崎西部公民館長、山崎城南公民館長、林博物館長、坪田上野が丘公民館長、海瀬塩田公民館長、綿内川西公民館長

- ・ あいさつ

<協議事項>

(1) 上田市体育施設条例の一部改正について

資料1により藤沢真田地域教育事務所長説明

西田委員長

指定管理者に関しては、新規ということでしょうか。

藤沢真田地域教育事務所長

新規である。新たに指定管理者による管理としたい施設について規定している。

全委員 了承

<報告事項>

(1) 第15回上田城跡能の開催について

資料2により土屋文化振興課長説明

城下委員

昨年の能楽講座参加者300名のうち小中学生45名は、招待したことによるものか。今年も小学校高学年・中学生の希望者対象となっているが、最初から招待することは考えていないのか。

土屋文化振興課長

基本的に招待ではなく自由参加としてきた。

城下委員

招待とは、能楽講座のことか。有料の講演への招待ではないのか。

土屋文化振興課長

能楽講座への招待である。

城下委員

敷居が高く小中学生の希望者は少ないと思われるので、招待の人数を増やしてはどうか。滅多に体験できないものに触れるよい機会になると思う。採算が合わないこともあると思うが、小中学生に貴重な体験をさせることを主眼にしたらどうか。

西田委員長

なるべく大勢の子どもたちが日本の固有文化に接してもらえたらと思う。東信と北信では謡いなどに関して風土や習慣の違いがあることも興味深い。
また、演目を混合でやるのは珍しく、良いことだとのことである。

小山教育長

かつて、小学校の国語の教科書に狂言が載っていたこともある。

小市委員

伝統的な文化をもう一度見直そうということで、古文も入ってきている。

金子委員

新しい学習指導要領では、伝統的な言語文化が重視され、古典が小学校から扱われることになった。上田の地に能が定着したことは素晴らしい。できれば、たくさん子どもたちを招待したい。

土屋文化振興課長

了解した。

全委員 了承

(2) 行事共催等申請状況について

資料3 - 1 により中村学校教育課長説明

質疑意見なし

全委員 了承

資料3 - 2 により浅野生涯学習課長説明

質疑意見なし

全委員 了承

資料3 - 3 により土屋文化振興課長説明

質疑意見なし

全委員 了承

資料3 - 4により佐藤体育課長説明

金子委員

4番目は新規であるが、どういう組織か。

佐藤体育課長

うえだミックススポーツクラブは、昨年度にできた総合型地域スポーツクラブであり、塩田地域に設立された。今回は、活動の一環としてトレーニング&コンディショナーセミナーを企画した。2人の講師を招いてのトレーニングの現場で使える指導法等の講演により、地域の指導者の指導に役立てたい。

小市委員

内容としては、子どもたちの怪我の防止やケアの仕方、過度なトレーニングによって子どもたち身体の成長に影響を及ぼすことへの配慮などのためのスキルトレーニングと理解しているか。

佐藤体育課長

添付書類の内容は、走力を上げる、切り替えしの早さ、足首コンディショニングと下肢トレーニング、また、パーソナルトレーニングから集団指導で使える実技となっている。指導者の専門的なスキルアップを図る内容だと理解している。

西田委員長

これは要望だが、社会教育の中で未成年を指導することはご苦労である。指導者は、テクニックだけでなく未成年への接し方を勉強してもらうことが大切である。失礼かもしれないが、子どもから大人に変わっていく中学生の子どもたちへの教え方・接し方、日常の中での姿勢というものを、「スキル」という内容に込めてもらうと良い。

小市委員

長野県の子どもたちは体力が弱いということもあるが、成長する段階であまりに専門的な技量を高めようとするとなんか嫌になってしまうことも多い。スポーツは生涯を

通じて楽しむものであるということにつながるような指導をしてほしい。

城下委員

子どもたちはスポ少や中学校での外部コーチに教わりながらスポーツをやっているが、指導者が知識のないまま指導することで怪我をさせたり長くスポーツを楽しめない状況にしてしまうこともあると考えられるので、こうした勉強をすることはとても大切である。実際に痛い思いや悲しい思いをするのは子どもたちであるため、重ねてお願いしたい。

全委員 了承

<その他>

資料「公民館だより」により田中中央公民館次長説明

資料「西部公民館だより」により山崎西部公民館長説明

資料「城南公民館だより」により山崎城南公民館長説明

資料「そよかぜ通信」により坪田上野が丘公民館長説明

資料「ひろば」により綿内川西公民館長説明

資料「塩田公民館だより」により海瀬塩田公民館長説明

資料「上田市スポーツ振興計画」により佐藤体育課長説明

資料「情報メディアと生活習慣」により浅野生涯学習課長説明

金子委員

西部公民館の上田市地域新エネルギービジョンの講座の講師は誰か。

山崎西武公民館長

上田市の出前講座なので、市の生活環境課の職員が行う。

金子委員

上田市スポーツ振興計画の概要を知らせてほしい。

佐藤体育課長

基本的な考え方としては、スポーツを通じて幸福で豊かな生活を実現するために、生涯にわたって日常的にスポーツに親しむことができる生涯スポーツ社会の実現を目指し、「だれもがいつまでもスポーツに親しむことができるまちづくり」を基本理念に掲げ、4つの基本目標を設定し施策を進めるものである。

基本目標は、生涯スポーツの振興 競技力の向上 スポーツにかかわる人材育成とスポーツをささえる地域づくり スポーツ施設の整備である。

それぞれの基本目標の施策について計画を作ったものであり、今後は、行政・市民・スポーツ団体・学校・医療機関・民間企業等を含めた協働により実現していきたい。

西田委員長

スポーツ振興計画の市民の皆さんへのPRはどうか。

佐藤体育課長

市内公民館にパンフレットを置いている。関係団体等には送付する。

全委員 了承

西田委員長

閉会